

RI第2620地区 静岡第3分区

## 沼津柿田川ロータリークラブ



世界へのプレゼントになろう

RI会長 K. R. ラビラビンドラン  
 RI第2620地区ガバナー 野口 英一  
 会長 梅田 欣一  
 幹事 小川 隆洋  
 例会日時 毎週月曜日 12:30点鐘  
 例会場 沼津卸商社センター 2F  
 〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203  
 TEL 055-971-6500  
 事務局 〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方  
 TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322  
 E-MAIL officework@rcj-nk.org

## 会長挨拶

第1582回例会 会長挨拶

会長 梅田欣一

みなさん、こんにちは。

昨日、祖父母の33回忌で伊東市の実家に行ってきました。そこで、弟に会ったのですが、弟の乗っているメルセデスベンツCクラスに試乗させてもらいましたら、オートクルーズ機能にびっくりしました。私が今乗っている車のオートクルーズ機能とは全然違いました。最近の自動車は、すごいですね。一般車両が自動運転になるのも、それ程遠い未来ではないなと思いました。

さて、私は、職業奉仕の中でも、近江商人の三方良しや、四つのテストの「みんなのためになるかどうか」、という言葉が大好きですが、ガバナー月信12月号にそれに関する中山正邦パストガバナーのコラムがありましたので、紹介させて戴きます。

「今から5年前のガバナーエレクト時に、報徳思想を広めた二宮尊徳とポール・ハリスとの類似点が多く大変興味を持ちました。全国に報徳思想を普及するための大日本報徳社が近くの掛川市にあったので訪問し、話を聞く機会がありました。

入り口には大きな石の門柱があり、右側に道德門、左側に経済門と大きく刻まれていました。早速聞いてみると、「道德を忘れた経済は罪悪であり、経済を忘れた道德は寝言である」とおっしゃられ、大きなショックを受けながら門をくぐりました。

報徳思想の根本は、私利私欲に走るのではなく、社会に貢献すれば自らに還元されてくる。4つのテストの中で皆のためになるかであり、さらに報徳精神の中で至誠、勤労、分度、推譲の4つが大切であると教えられました。

今日の日本を見ると、財政危機やモラルの欠如など、ちょうど江戸時代末期と似ており、尊徳や、若干時代は異なりますが、ポール・ハリスの生きていた時代と似ています。尊徳は、徹底した実践主義者で自ら動き、解決していくリーダーでありました。社会の大きな曲がり角に直面している現在、もう一度報徳の考えを思い起こすとともに、好意と友情を深め皆のために何をなすべきか考えるというロータリーの精神で行動すれば明日は開かれるものと思います。」

## 本日のゲスト・ビジター

ビジター・ゲストはありませんでした。

## 幹事報告

## ■ 事務連絡 ■

\*ガバナー事務所より  
 意義ある業績賞推薦のお願い 到着

## ■ 例会変更 ■

\*富士宮西ロータリークラブ  
 1月1日(金)→祝日休会

## ■ 週報到着 ■

富士RC・富士宮西RC

※Xmas家族例会を始め、4つの出欠席表をお送りしておりますので、お早めにご返信下さい。宜しくお願い致します。

## 委員会報告

## クラブ管理運営委員会

委員長 大石昭裕

本日の例会後に4RC合同例会等の打ち合わせを行いますので、委員会の会員はお手数ですがお残り下さい。

## スマイル報告

太田昭二 ロータリー財団へ。  
 伊藤 毅 誕生日お祝い有難うございました。  
 伊藤 毅 ロータリー財団へ。  
 荒川康博 ロータリー財団へ。  
 前田 守 ロータリー財団へ。

## 各委員会半期報告

### 会員増強・退会防止委員会

委員長 野口郁夫

半期の増強は3人の候補者の方がありましたがまだ入会には至りませんでした。下期には計画の増強達成に向け取り組みます。会員の皆様のご協力よろしくお願ひします。

### 継続委員会

委員長 野口郁夫

「柿田川を守ろう！」のCD作成事業について学校からの生徒の作文・俳句など129点の作品が寄せられました。また、前田会員のご協力によりまして本年度は柿田川のドローンによる撮影ができました。CDの内容がより充実したものが出来上がります。3月の卒業式に向けて準備しています。

### ロータリー財団委員会

委員長代理 小川隆洋

「世界へのプレゼントになろう」という事で財団への理解を深めてもらう為下記の項目を実行するため半期活動しました。

- ①ロータリー財団への一人US \$ 150寄付。例会での月1回でのスマイル。会員の皆様の協力の元、順調に推移しております。
  - ②ベネファクター「クラブ1名以上」。これから検討していきます。
  - ③ロータリーカード加入推進。入会3年未満の持っていない会員に推奨していきます。
  - ④地区補助金の活用。清水町へのテーブル、ベンチ寄付を来年1月までに実行していきます。
  - ⑤ポリオ撲滅への協力。3年後の目標0に向けて寄付の実行をしていきます。
- 会員皆様のご協力により順調にっております。下期も宜しくご協力お願い致します。

### クラブ研修リーダー委員会

委員長 太田昭二

今年度はクラブ創立35周年の節目の年で、私はその実行委員長を務めていたことで、9月までは実行委員会を兼ね、記念事業、記念式典を無事に終了することが出来ました。

会員の皆様もそれぞれの立場でご支援・ご協力いただき、これもクラブ研修に携わったことを理解しております。今回の経験を次の40周年に向けて活かしてもらいたいです。

9月12日の記念式典後、積パストガバナーと森藤沼津ロータリークラブ会長より、沼津クラブの例会で卓話を頼まれ、10月9日の金曜日、沼津ロータリークラブの例会で30分間、柿田川の水保全について卓話をしてきました。

そして、10月19日の当クラブの例会で、研修リーダーとしての卓話をロータリーの友10月号の記事をもとに、ロータリー情報をお伝えしました。

### 奉仕プロジェクト委員会

委員長 菊地勝男

本年度上期に於ける奉仕プロジェクト委員会の主な活動は、柿田川外来種草木の除去作業、柿田川公園のベンチ設置など35周年実行委員会記念活動、並びに米山委員会の活動の相乗りの形で、参加いたしました。また、恒例の清水町ふれあい広場のバザールのイベントに参加し、会員より持ち寄った品の販売で得た収益50,000円を町社会福祉協議会に寄付いたしました。

### 米山梅吉記念館運営委員会

委員長 川口尚史

第1回運営委員会へ大石会員と参加。館報発送作業のお手伝いへ大石会員へと参加。全国のクラブへ発送。第2回運営委員会及び例祭へ大石会員と参加。9月の秋季例祭では当クラブより会長、幹事も出席していただきました。例祭は誰でも参加ができ、全国のロータリアンとも触れ合える場ですので春季例祭は会長、幹事以外のメンバーの参加を呼び掛けたいと思います

### クラブ広報委員会

委員長 前田守

クラブの広報活動を主に、IT分野においては地区の方針に沿って広報委員会活動を行っています。クラブの地域における「ロータリークラブの公共イメージの向上」に努めると共に、IT活用に関連した「My Rotary の活用」を含むクラブ会員のIT資源活用方法についてクラブ内の周知を行いました。

社会奉仕プロジェクトに関係しますが、シニア&ジュニアペアグラウンドゴルフ大会の協賛を行いました。NPOアスルクラロスポートクラブの募集要綱に、「沼津柿田川ロータリークラブ協賛」を記載、開催時の静岡新聞社へ取材依頼し、「沼津柿田川ロータリークラブ協賛」が掲載されました。アスルクラロスルガ活動報告にもインターネット、会報に掲載されました。後期にも一回予定しています。

清水町広報誌に掲載を依頼する件は、実行が出来ておりません。後期がんばりたいと思います。

「ホームページの更新頻度を上げる」については、増田事務員の力を借りて更新しています。

社会奉仕委員への協力の一環として、35周年記念事業、「米山奨学生の柿田川の清掃活動」の状況を写真・映像を撮影しました。この様子を35周年例会時に会場にて写真と動画をスクリーンへ映しています。また、2620地区事務局及び米山奨学会に画像を提供し、ホームページやFacebookに掲載されました。

「柿田川を守ろう」CD配付事業の一環として、弊社のドローンを利用して柿田川の撮影を行いました。撮影した映像には「企画：沼津柿田川RC」を入れ作成致しました。この映像は今年度のCDの中に収める予定です。尚、この映像に協力を頂きました企業局様より静岡県知事へ見て頂いたとの事です。

クラブ会員への「My Rotary の活用」周知として、卓話をさせて頂きました。・会員登録のお願い ・グラウンドリソースセンター ・ラーニングセンター ・資料、動画

「35周年の歩み」リーフレットのデータを更新、35周年記念例会時に配付しました。

残りの半期、宜しくお願ひ致します。

## ◆次回例会プログラム◆ 新会員卓話（荒川会員）

### 出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席計算に用いた出席者	出席率	11月30日修正出席率
21名	19名	16名	84.21%	89.47%

出席：古泉・太田・野口・菊地・前田・梅田 計16名

欠席：中田・徳山・岩本 計3名

MU：前田・中田 計2名